

看護研究における 混合研究法の基礎と実践例

—遠隔医療を用いた疼痛マネジメントの確立に向けて—

Mixed Methods Approaches in Nursing Research

—Building a body of evidence for telehealth pain management—

日時

2016年

11/26

14:00~17:00(受付開始13:30)

参加費
(印刷資料つき)

一般 2000円
学生 1000円

場所

神戸市看護大学 ホール

神戸市西区学園西町3丁目4番地
神戸市営地下鉄学園都市駅より徒歩10分



講演内容

- 1 看護研究における混合研究法の基礎
- 2 遠隔医療を用いた疼痛マネジメントの検証
- 3 質疑応答 * 逐次通訳あり

参加申込方法

- 往復ハガキまたはEメールにて、「第18回国際フォーラム」と明記のうえ、①住所 ②氏名(ふりがな) ③電話番号 ④職種/学生の別を書いてお申込み下さい。(複数でお申込の場合は、全員の氏名と職種、一般/学生の別も記入)
- 締切:2016年11月4日(金)(先着順)
* 空席があれば当日でも入場可能

空席状況についてはホームページをご確認ください。

Ardith Doorenbos

アーディス・ドールンボス教授 ワシントン大学看護学部

RN, PhD, FAAN
Professor, School of Nursing, University of Washington, USA

Doorenbos先生は、ワシントン大学疼痛治療遠隔医療プログラムに参加し遠隔医療(Telehealth)に取組まれています。今回は、疼痛マネジメントのエビデンスを確立するために活用された混合研究法の基本的知識と実践例についてご講演いただきます。

講師紹介



申し込み・問い合わせ先

〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4 神戸市看護大学 「第18回国際フォーラム」事務局

TEL:078-794-8080(代) FAX:078-794-8086(代)

URL:http://www.kobe-ccn.ac.jp E-mail:kokusai@tr.kobe-ccn.ac.jp

本学ホームページより地域連携教育・研究センター(国際シンポジウム・フォーラムをクリック)